

《商品の特色》

http://v-revitalize.co.jp

作成基準日: 2013年6月28日

わが国の株式を中心に投資し運用資産の中長期的な成長を目指す、クローズド・エンド型の会社型投資信託(投資法人)です。

- ・投資事業有限責任組合の出資持分への投資を含む国内の未公開企業の発行する株式および上場または店頭登録後10年以内の株式等への投資額を株券等投資額の50%以上することを基本投資配分とします。
- ・大阪府下の未公開株式に20~30%程度を投資するものとします。
- ・同一銘柄の株式への投資は取得時においてファンド資産の10%以内とします。
- ・外貨建資産への投資は行いません。
- ・資金借入れおよび投資法人債の発行は行いません。

1口あたりの参考評価額	15,901円
1口あたり純資産額	3,874円
市場価格	15,700円
純資産総額	7,395百万円
払込資産	4,571百万円
設立年月日	平成14年3月15日
決算日	1月31日
存立期間	定めはありません

(注1)1口あたり参考評価額は下記の関係法人に対する報酬控除後
(注2)参考評価額は、会計情報に加え時価情報を加えたものです。この参考評価額は、契約型投資信託の基準価額に準じた方法により算出したものです。

分配金実績(税引前)	
第1期(H15.1)	0円
第2期(H16.1)	0円
第3期(H17.1)	1,639円
第4期(H18.1)	563円
第5期(H19.1)	0円
第6期(H20.1)	0円
第7期(H21.1)	0円
第8期(H22.1)	0円
第9期(H23.1)	0円
第10期(H24.1)	0円
第11期(H25.1)	0円

《1口あたりの参考評価額の騰落率》

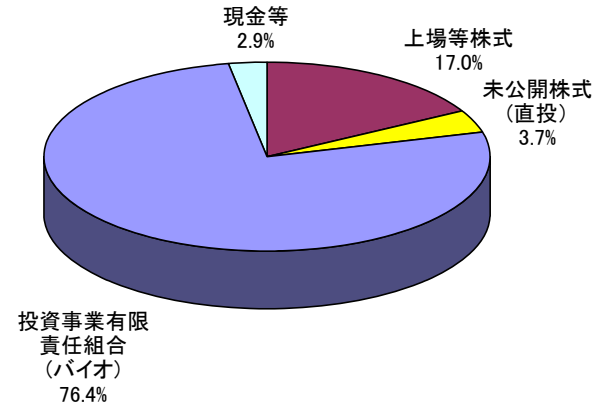
設立日比	81.0%
過去1カ月	296.6%
過去3カ月	366.7%
過去6カ月	492.2%
過去1年	509.2%
過去3年	388.5%
過去5年	164.3%
過去10年	89.4%

《1口あたりの参考評価額内訳》 15,901円

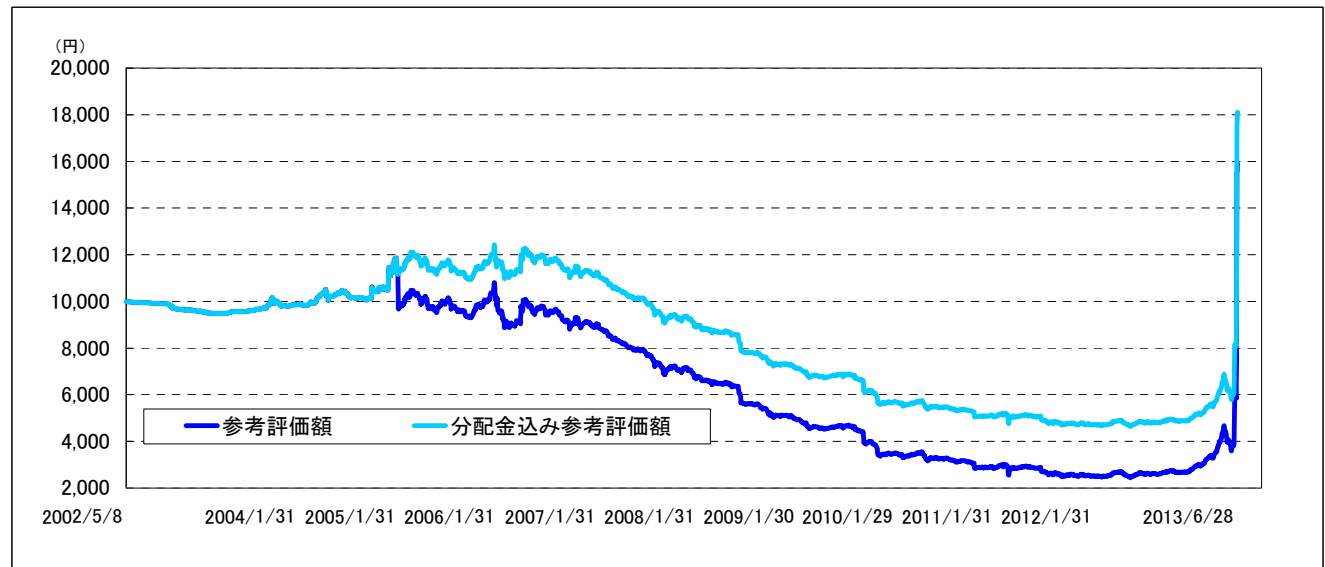
内 現金等	462円
内 上場等株式	2,707円
内 未公開株式	587円
内 投資事業有限責任組合	12,145円

※上記、1口あたり参考評価額は、小数点第1位以下を含んだ組入比率で算出しております。

《資産別組入比率6月28日現在》



《1口あたりの参考評価額の推移》



資産運用会社(SBIアセットマネジメント株式会社)

前月末純資産額に対し0.09345%(税抜0.089%)

資産保管会社(三井住友信託銀行株式会社)

前月末純資産額に対し0.008925%(税抜0.0085%)

年間420万円(税抜400万円)(固定報酬)

一般事務受託者(三菱UFJ信託銀行株式会社)

月額35万円(委託報酬月額が350,000円(税抜きを下回る場合)

前月末純資産額に対し0.02625%(税抜0.025%)(30億以下の部分)

前月末純資産額に対し0.02289%(税抜0.0218%)(30億超50億以下の部分)

前月末純資産額に対し0.01764%(税抜0.0168%)(50億超の部分)

委託準備報酬105万円(税抜100万円)

一般事務受託者(計算)(三井住友信託銀行株式会社)

前月末純資産額の0.0042%(税抜0.004%)

未公開株等評価機関(株式会社みずほ証券リサーチ&コンサルティング)

前月末の未公開有価証券総評価額に対し0.017535%(税抜0.0167%)

6カ月毎 157.5万円(税抜150万円)

会計監査人(新日本有限責任監査法人)

会計監査人 年額2,000万円以内

役員

執行役員・監督役員 月額15万円

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

作成基準日：2013年6月28日

《大阪証券取引所ベンチャーファンド市場》

《市場価格情報》

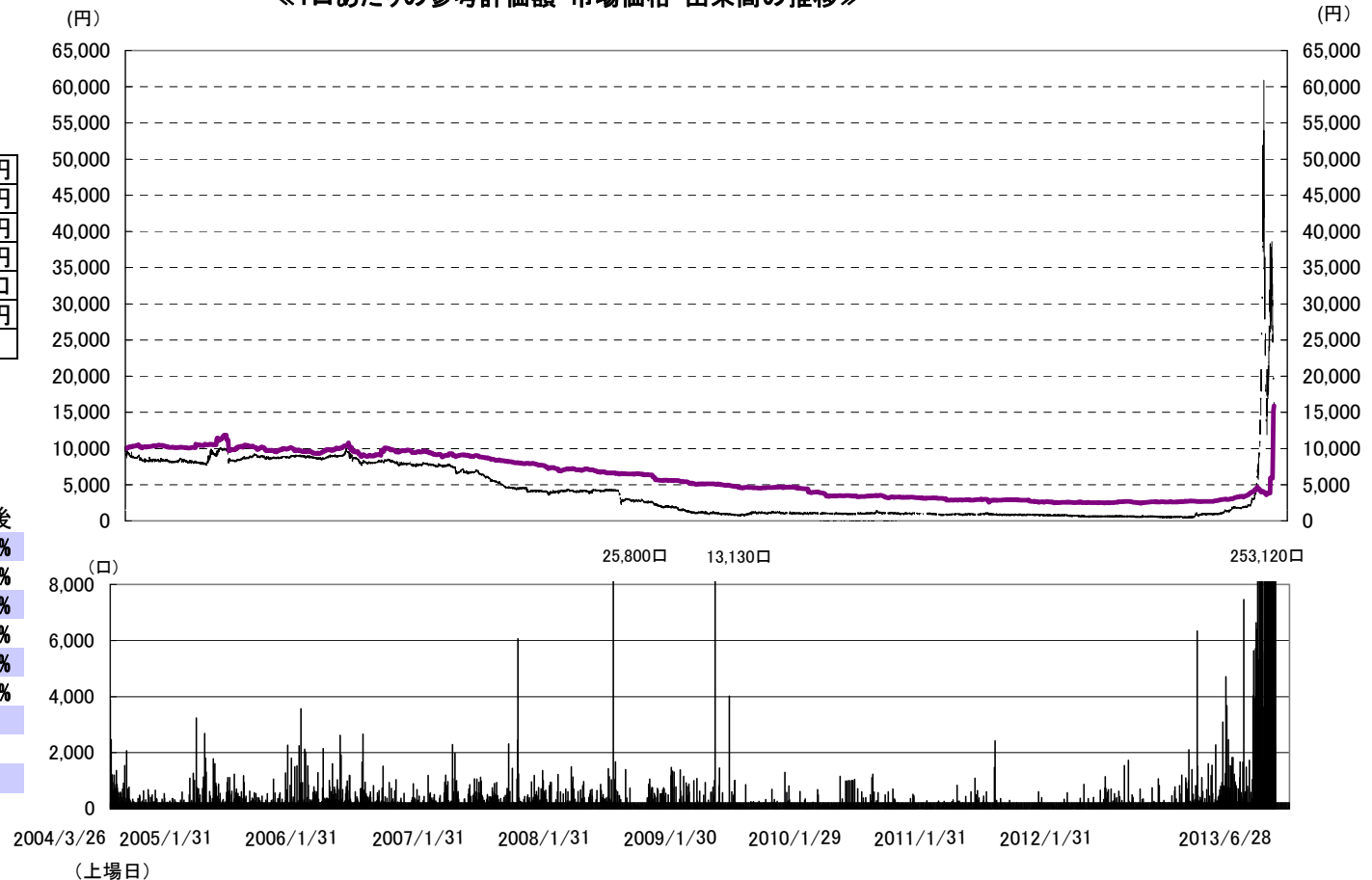
月末終値	15,701円
上場初値	10,250円
上場来高値(終値ベース)	51,900円
上場来安値(終値ベース)	502円
発行済投資口数	465,050口
時価総額	7,301百万円

《市場価格の騰落率》

分配金調整後

過去1カ月	-62.5%
過去3カ月	744.1%
過去6カ月	1584.5%
過去1年	2432.3%
過去3年	1454.5%
過去5年	620.2%

《1口あたりの参考評価額・市場価格・出来高の推移》



当月は参考評価額が296.6%上昇、市場価格が-62.5%下落し、乖離率は-1.3%となりました。月中の動き(終値ベース)は、高値36,000円、安値13,900円となり、1カ月のうち値がつかなかった日はありませんでした。

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

《上場株券等》

(1) 時価総額 1,259百万円 17.0% (2) 組入銘柄数 32銘柄
 (3) 組入銘柄

コード	銘柄	業種	市場	株数(株)	時価単価(円)	時価金額(円)	構成比
1	7164 全国保証	その他金融業	東証一部	33,200	3,160	104,912,000	1.4%
2	2193 クックパッド	サービス業	東証一部	39,600	2,379	94,208,400	1.3%
3	2229 カルビー	食料品	東証一部	8,900	9,410	83,749,000	1.1%
4	2127 日本M&Aセンター	サービス業	東証一部	14,200	5,530	78,526,000	1.1%
5	6409 キトー	機械	東証一部	48,000	1,473	70,704,000	1.0%
6	2413 エムスリー	サービス業	東証一部	267	222,800	59,487,600	0.8%
7	3620 デジタルハーツ	情報・通信業	東証一部	27,600	2,120	58,512,000	0.8%
8	3662 エイチーム	情報・通信業	東証一部	18,200	3,170	57,694,000	0.8%
9	3141 ウエルシアホールディングス	小売業	東証一部	10,000	4,545	45,450,000	0.6%
10	8715 アニコム ホールディングス	保険業	東証マザーズ	29,500	1,519	44,810,500	0.6%
11	3360 シップヘルスケアホールディングス	卸売業	東証一部	11,900	3,650	43,435,000	0.6%
12	9201 日本航空	空運業	東証一部	8,100	5,100	41,310,000	0.6%
13	3668 コロプラ	情報・通信業	東証マザーズ	10,000	4,125	41,250,000	0.6%
14	3659 ネクソン	情報・通信業	東証一部	36,000	1,094	39,384,000	0.5%
15	2183 リニカル	サービス業	東証一部	30,400	1,250	38,000,000	0.5%
16	6460 セガサミーホールディングス	機械	東証一部	13,700	2,483	34,017,100	0.5%
17	4587 ベプチドリーム	医薬品	東証マザーズ	4,700	7,190	33,793,000	0.5%
18	2412 ベネフィット・ワン	サービス業	東証一部	211	152,800	32,240,800	0.4%
19	4188 三菱ケミカルホールディングス	化学	東証一部	59,000	466	27,494,000	0.4%
20	2419 日本ERI	サービス業	東証一部	20,400	1,302	26,560,800	0.4%
21	3788 GMOクラウド	情報・通信業	東証マザーズ	200	123,400	24,680,000	0.3%
22	7822 永大産業	その他製品	東証一部	63,000	386	24,318,000	0.3%
23	3673 フロードリーフ	情報・通信業	東証一部	16,100	1,446	23,280,600	0.3%
24	4586 メドレックス	医薬品	東証マザーズ	7,600	2,805	21,318,000	0.3%
25	2393 日本ケアサプライ	サービス業	東証マザーズ	268	71,900	19,269,200	0.3%
26	6165 パンチ工業	機械	東証一部	38,700	461	17,840,700	0.2%
27	2587 サントリー食品インターナショナル	食料品	東証一部	5,300	3,100	16,430,000	0.2%
28	3034 クオール	小売業	東証一部	27,100	543	14,715,300	0.2%
29	3444 菊池製作所	金属製品	JASDAQ	27,200	511	13,899,200	0.2%
30	2438 アスカネット	サービス業	東証マザーズ	16,400	810	13,284,000	0.2%
31	6750 エレコム	電気機器	東証一部	7,100	1,184	8,406,400	0.1%
32	3634 ソケット	情報・通信業	東証マザーズ	5,900	1,019	6,012,100	0.1%
					合計	1,258,991,700	17.0%

《ファンド・マネジャーコメント》

1.市場動向-1

6月の株式市場は、米量的緩和の早期縮小や政府の成長戦略への失望、円高進行などを背景に下落した一方で、月末にかけては円安進行で急反発するなど、値動きの荒い展開となりました。上旬は、米量的緩和の早期縮小観測に加えて、5日に安倍首相が発表した政府の成長戦略が目新しさや具体策に乏しかったとの見方から失望売りが広がり、下落しました。中旬は、日銀金融政策決定会合での固定金利オペの長期化の見送り、長期金利上昇への懸念が強まったことや、急速な円高進行を背景に、大幅下落が続きました。その後、円高傾向が一服したことから押し目買いが優勢となり、反発したものの、19日にバーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和縮小の時期について言及したことから、反落しました。下旬は、米量的緩和縮小に伴う新興国からの資金流出懸念や、シャドーバンキングへの規制強化を背景とした中国の金融不安を背景に下落したものの、月末にかけては米株高や円安進行を背景に急反発し、13,677.32円で取引を終えました。

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

《未公開株等》

1. 直接投資

(1) 株式

銘柄名	業種	株数(株)	時価単価(円)	時価金額(円)	構成比
紀文食品	食品	170,000	588	99,960,000	1.4%
ワイズ	医薬品	2,000	32,500	65,000,000	0.9%
ドリーム・アーツ	情報・通信	1,517	26,510	40,215,670	0.5%
SBITランスサイエンス	その他金融	94	279,500	26,273,000	0.4%
ジェイ・エス・ビー	不動産	460	53,503	24,611,380	0.3%
モール・オブ・ティーヴィー	小売	1,100	14,410	15,851,000	0.2%
パラダイムシフト	サービス	1,100	895	984,500	0.0%
アリジェン製薬	医薬品	1,428	8	11,424	0.0%
カルディオ	医薬品	4,700	0	1	0.0%
			合計	272,906,975	3.7%

(2) 新株予約権

銘柄名	株数(株)	時価金額	構成比	行使価格(円)	行使期限
パラダイムシフト#5	1,100	-	-	2,000	H31.12.17

《ファンド・マネジャーコメント》

1. 市場動向-2

為替に関しては、ドル/円は、100円台半ばで始まり、前半は、日本株の下落や、日銀の追加緩和の見送りを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行し、一時93円台をつけました。後半は、バーナンキFRB議長による米量的緩和縮小の発言を受けて米長期金利が上昇したことや、株高による投資家心理の改善を背景に円安基調となり、99円台前半で終わりました。

業種別では、情報通信、銀行、パルプ・紙、その他製品、サービスなどが値上がりした一方で、繊維製品、証券、機械、鉱業、非鉄金属などが値下がりました。

新興市場は、米国の量的緩和縮小に対する警戒を背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まり、特に流動性に乏しい中小型株は大型株に比べ、値下がりが大きくなりました。

指数の動きは、日経平均▲0.7%、TOPIX▲0.2%、日経ジャスダック平均▲9.9%、東証マザーズ指数▲25.5%となりました。

2. 上場部分の運用実績

当月の上場後10年以内の株式運用は、7銘柄47百万円の購入、4銘柄14百万円の売却を行い、IPO銘柄の売買及び追加購入、好業績が期待できる新規銘柄の購入を行いました。購入したIPO銘柄は、独自の創薬開発プラットフォームシステムを用いた特殊ペプチド創薬研究開発を行う「ペプチドリーム」(評価益率72.1%)、業務用ポンプおよびバルブ製品の製造・販売を行う「横田製作所」(売却益率136.4%)、ヒトiPS細胞およびヒトES細胞の技術を基盤としたiPS細胞事業と臓器移植などにかかわる臨床検査事業を行う「リプロセル」(売却益率456.3%)、自動車販売関連事業および自動車リサイクル事業を行う子会社の経営管理業務を行う「ICDAホールディングス」(売却益率57.9%)、スイミングスクールの運営、指導業務の受託および水着などの販売を行う「ジェイエスエス」(売却益率26.3%)、飲料・食品の製造および販売を行う「サントリー食品インターナショナル」で、横田製作所、リプロセル(IPO申込み分)、ICDAホールディングス、ジェイエスエスは上場時に売却し、ペプチドリームは上場後に買い増しました。

既組入れ銘柄の運用成績は、アニコムホールディングス(15.1%)、ベネフィット・ワン(7.6%)等が上昇した一方で、メドレックス(▲39.6%)、クオール(▲25.8%)、リニカル(▲23.9%)、デジタルハーツ(▲23.7%)、コプラ(▲18.0%)等が下落し、32銘柄中22銘柄が下落しました。結果、上場株式部分の利回りは▲6.4%の下落となり、ファンド全体では、投資事業有限責任組合が保有しているリプロセルの新規上場に伴う時価評価替えにより、+296.6%の大幅上昇となりました。

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

2. 投資事業有限責任組合 組入れ投資事業有限責任組合

組合名	持分時価金額 (百万円)	組入比率
トランスサイエンス貳ビ一号	5,648	76.4%

(1) 株式

組合名	銘柄名	業種	株数(株)	時価単価(円)	時価金額(円)	持分 構成比
トランス サイエンス 貳ビ一号	上場株式 リプロセル	医薬品	455,590	18,300	8,337,297,000	76.2%
	未公開株式 リボミック	医薬品	1,080	22,500	24,300,000	0.2%
合計					8,361,597,000	
持分(67.55%)					5,648,231,087	76.4%

※本証券投資法人の組合の持分は、67.55%であり、組合損益の67.55%が本証券投資法人に帰属します。

(2) 投資事業有限責任組合内現金等資金

組合名	時価金額 (百万円)	持分割合	持分時価金 額(百万円)	持分構成比
トランスサイエンス貳ビ一号	-1	67.55%	0	0.00%

※組合管理報酬を未払い計上しているため、マイナス表記となっています。

《ファンド・マネジャーコメント》

3.未公開部分、投資事業有限責任組合の運用実績

- ・直接投資部分への投資の売買は、フレパー・ネットワークスを全株売却しました。
- ・投資事業有限責任組合で保有しているリプロセルは、6月26日にJASDAQ市場に上場しました。
- ・ライフサイエンス(バイオ)関連の投資事業有限責任組合の未公開株の売買はありませんでした。

4.今後の運用方針

上場後10年以内の株式については、米国の量的緩和の縮小や、中国の金融不安、円高進行などを背景に、調整局面に入っていたものの、足元は、日米を中心とした経済指標の改善や、円安方向への反転を受けて、相場は堅調さを取り戻しつつあります。日本経済は、米国景気の復調や円安に支えられ、輸出増加が期待されること、「アベノミクス」期待を受けた消費マインドの改善、企業マインドの改善による設備投資の回復期待などを背景に、景気は循環的に当面上向きで推移することが見込まれます。ただし、安倍政権が掲げるデフレからの脱却及び2%の物価上昇率への道のりは遠いと考えられ、期待先行で改善した消費マインドは先行きの反動減が警戒されます。海外では、米国の出口戦略の行方や、欧州の景気低迷の長期化、中国の金融不安及び景気鈍化など新興国の景気減速リスクなどに注意が必要です。組入れ比率は、若干高めを維持するものの、相場環境によっては株式投資比率を機動的に変動させます。

未公開株については厳しい環境が続いており、組入れ済銘柄のM&Aなどによる売却を含め、早期の実現益確保に努めると共に、慎重に新規銘柄の発掘を行う方向に変更はありません。

また、大阪府下の未公開株の組入れに関しては、リプロセルの上場に伴う純資産総額の大幅な上昇により、組入比率が1.7%まで落ち込んでいます。今後も銘柄発掘に努めますが、短期的には組入比率を高めることは困難な状況です。

投資事業有限責任組合への新規組入れ予定はありません。

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

投資先未公開企業に関する情報

【 直接投資企業 】

会社名：株式会社モール・オブ・ティーヴィー

<http://www.motv.co.jp>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
小売	1996年6月	3	3月	指方 健治	東京都	テレビショッピング専門チャンネルの企画・運営、放映商品の販売

事業の詳細

・ショッピング番組の企画・制作・放送業務 ・放映商品の企画・開発業務 ・放映商品の販売業務 ・メディア業務

主要取引先

スカパーJSAT株式会社、株式会社ベスト・コミュニケーションズ、株式会社トライステージ、株式会社イー・プレイヤーズ、株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2013年3月	763	1,310	-131	86	-132	81	-	-	712	909	260	324	443	575

会社名：SBIトランスサイエンス株式会社

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
その他金融	2009年11月	10	12月	中川 隆	東京都	投資事業組合財産の運用及び管理、投資助言業

事業の詳細

(株)トランスサイエンスの運営する任意組合及び投資事業有限責任組合を引継ぎ、運用管理を行う。
また金融商品取引法上の投資助言業者として、投資顧問契約者に対して助言・代理業務を行う。

会社沿革

平成21年11月 (株)トランスサイエンスからの新設分割法人として設立。同社運営の投資事業組合の運営管理事業に関して有する権利義務を承継。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2012年12月	35	41	-54	-27	25	-42	-	-	290	285	28	56	263	229

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口当たり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

投資先未公開企業に関する情報

【 直接投資企業 】

会社名：株式会社 紀文食品

<http://www.kibun.co.jp/>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
食品	1947年9月	4,426	3月	保芦 将人	東京都	水産練り製品を主体とした総合加工食品の製造・販売

事業の詳細

①水産練り製品の製造、加工、販売及び輸出入 ②農畜水産物の加工、販売及び輸出入 ③農畜水産製品の製造、加工、販売及び輸出入

主要取引先

イオン株式会社 株式会社イトーヨーカ堂 株式会社日本アクセス

会社沿革

昭和38年 横浜工場完成 昭和54年 「うなぎや」発売 平成9年 東日本の供給拠点、東京工場完成
 昭和45年 業界標準モデル工場、静岡工場完成 昭和55年 中華惣菜「肉ぎょうざ」発売 平成10年 東京工場HACCP認証取得(対米・対EU)
 昭和52年 大豆たんぱくに着目。「豆乳」の製造、販売開始 昭和60年 CI導入 平成11年 東京工場HACCP認証取得(日本版)およびISO9002認証取得

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2013年3月	68,590	68,776	1,408	1,808	1,134	1,146	6	6	59,019	60,142	44,877	47,746	14,142	12,397

会社名：株式会社ドリーム・アーツ

<http://www.dreamarts.co.jp>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
情報・通信	1996年12月	300	3月	山本 孝昭	東京都	ソフトウェア製品事業、システム開発・コンサルティング事業

事業の詳細

インターネット/イントラネットベースの各種ソフトウェアパッケージ製品の開発、販売
先端技術・マーケティング・デザインを融合させたシステム開発・コンサルティング事業

主要取引先

三菱東京UFJ銀行 / 全日本空輸株式会社 / 株式会社商船三井 / 株式会社豊田自動織機 / 日本郵政グループ / コクヨ株式会社 / ユニ・チャーム株式会社 / 株式会社ユニクロ / アスクル株式会社 / 株式会社テレビ朝日 / TIS株式会社 / 東芝ソリューション株式会社 / 株式会社野村総合研究所 / 日本ヒューレット・パカード株式会社 他

会社沿革

平成8年12月 株式会社ドリーム・アーツ設立 平成15年7月 業務拡大に伴い、本店を東京都渋谷区広尾に移転
 平成9年1月 本店を東京都港区南青山に移転 平成24年1月 本店を東京都渋谷区恵比寿に移転
 平成13年12月 業務拡大に伴い、広島市中区に開発拠点「広島ラボ」開設

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2013年3月	1,396	1,236	19	89	6	63	-	-	1,416	1,312	669	464	748	848

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口当たり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

投資先未公開企業に関する情報

【 直接投資企業 】

会社名： アリジェン製薬株式会社

<http://www.arigen.jp>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
医薬品	1969年4月	387	3月	所 源 亮	東京都	医薬品の開発及び販売事業

事業の詳細 主に感染症領域における医薬品の発見と研究開発・医薬品の製造販売

主要取引先 大鵬薬品工業(株)、CJ第一製糖(株)(韓国)、GreenCross社(韓国)

会社沿革

平成13年1月 現代表取締役 所源亮が休眠会社である株式会社ケイ・インターナショナルの全株を取得し事業開始
 平成16年3月 事業拡大を目的として日本メディカルリサーチ株式会社と合併
 平成16年9月 日米合弁会社Topica Pharmaceuticals,Inc.(旧Janus Pharmaceuticals,Inc)をカタリスト社と折半出資にて設立
 抗MRSA抗菌剤(WAP-8294A2の外用剤に限定)の米国内での共同開発に関する契約を締結
 平成18年2月 第一種医薬品製造販売許可及び第二種医薬品製造販売許可を取得
 平成18年12月 抗ウイルス剤(ARYS-01)の日本国内での共同開発に関して、クラシエ製薬(株)との間で共同開発に関する契約を締結
 平成19年4月 Topica Pharmaceuticals,Inc.折半出資分の株券を一部売却
 平成19年7月 塩酸セチリジン製剤の製造販売開始
 平成19年7月 「アリジェン製薬株式会社」に商号を変更
 平成19年12月 Axentis社(スイス)に嚢胞性線維症治療薬(ARB-CF0223)を導出
 平成21年1月 ARH-1029の日本国内での共同研究開発に関して、大鵬薬品工業(株)との間で独占販売契約を締結
 平成21年8月 抗MRSA抗菌剤(WAP-8294A2)の開発プロジェクトが、独立行政法人新エネルギー・産業技術開発機構(NEDO)による、第2回「イノベーション推進事業(研究開発型 ベンチャー技術開発助成事業)」に採択
 平成22年4月 WAP-8294A2臨床第1相試験遂行のため、プロジェクトファイナンスを実施

平成22年5月 ARH-8294A2の韓国国内での共同研究開発に関して、CJ第一製糖(株)(韓国)との間で独占販売契約を締結
 平成22年7月 ARYS-01のインド・スリランカ国内での共同研究開発に関して、Centaur社(インド)との間で独占販売契約を締結
 平成23年1月 WAP-8294A2の韓国国内での共同研究開発に関して、GreenCross社(韓国)との間で独占販売契約を締結
 平成23年5月 リスク・マネージメント・オフィス(RMO)を岐阜県大垣市に開設
 平成23年10月 本店所在地を港区北青山へ移転
 平成23年10月 第三者割当増資(650株)実施
 平成23年12月 第三者割当増資(250株)実施
 平成24年1月 第三者割当増資(250株)実施
 平成24年2月 第三者割当増資(290株)実施
 平成24年4月 第三者割当増資(715株)実施
 平成24年5月 第三者割当増資(445株)実施
 平成24年8月 資本金の減額
 平成24年9月 第三者割当増資(440株)実施
 平成24年12月 第三者割当増資(684株)実施
 平成25年3月 第三者割当増資(1,775株)実施
 平成25年4月 第三者割当増資(787株)実施
 平成25年6月 第三者割当増資(703株)実施

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2013年3月	5	9	-276	-301	-278	-298	-	-	116	114	78	112	38	2

会社名： 株式会社パラダイムシフト

<http://www.psinc.jp>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
サービス	2005年3月	50	9月	百田 浩志	東京都	インターネット・メディア関連事業、インターネット・旅行メディア事業、ASP事業

事業の詳細 ホスティング・広告・編集・システム開発(自社システム開発及び他社受託システム開発)

主要取引先 楽天・HIS・JTB・トランスコスモス・バリューコマース・アドワイヤーズ・マイクロアド

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2012年9月	246	292	-24	34	-32	24	-	-	80	136	79	105	1	31

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口当たり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

投資先未公開企業に関する情報

【 直接投資企業 】

会社名：株式会社ワイズ

<http://www.vs-pbs.jp/>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
医薬品	2007年11月	3	6月	中島 壽一郎	東京都	医薬品の開発及び販売事業

事業の詳細

ヘルスケアに関わる研究開発から知的財産権の取得、製品開発および販売。製品化された商品および知的財産の国内・海外へのライセンスング。

主要取引先

ミツイワ(株)、アルフレッサヘルスケア(株)、東北化学薬品(株)、(株)SVD、(株)イワサキ 等

会社沿革

平成20年6月 設立

平成22年1月 社名変更

平成21年7月 本店移転

平成25年2月 「第8回日本バイオベンチャー大賞」 フジサンケイビジネスアイ賞 受賞

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2012年6月	202	124	0	9	0	9	-	-	199	213	102	116	97	97

会社名：株式会社カルディオ

<http://www.cardio.co.jp>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
サービス	2001年10月	50	3月	柳 裕啓	兵庫県	心臓疾患治療を目的とした新しい治療法の確立と最先端医療デバイス(機器)の開発 再生医療の実現に向けた研究開発、及び研究成果に基づいたアンチエイジング製品の開発

事業の詳細

大阪大学発ベンチャー 心臓・血管を中心とした循環器系における自己組織化を目的としたインプラント用デバイス基材(バイオマテリアル素材)の開発。心臓外科分野に於けるデバイスの研究開発と医療用デバイスの輸入販売。経皮吸収製剤化技術を利用したアンチエイジング製品/機能性化粧品の開発販売。

会社沿革

2001年10月に大阪大学第一外科の先生方を中心に、キャンパスベンチャーとして起業された。2005年7月にポートアイランド内の神戸バイオメディカル創造センター(BMA)に自社ラボを設立し、本社主要機能も同時に移転。現在、BMAを中心としてバイオマテリアルの開発及び主要大学との共同研究・開発を行っている。

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2013年3月	95	66	-9	-24	-9	-25	-	-	88	46	229	178	-141	-131

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口当たり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

投資先未公開企業に関する情報

【 直接投資企業 】

会社名：株式会社ジェイ・エス・ビー

<http://www.jsb.co.jp>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	支社	事業の内容
不動産	1990年7月	3	10月	岸上 隆幸	京都府	大阪府等	不動産賃貸借、管理、売買

事業の詳細

学生向けマンション・アパートの賃貸業を主体に、マンション企画・開発、設計、仲介・斡旋から入居者・建物管理、住宅設備機器の開発までをトータルで行う。

主要取引先

三井不動産株式会社 三菱UFJニコス株式会社 大学生協同組合 全国農業協同組合連合会

会社沿革

昭和51年12月に設立された株式会社京都学生情報センターが当社前身で、学生専用物件の不動産賃貸業を開始。その後大阪・東京にも会社を設立して事業展開。全社的に経営の統括を行い、組織を整備する目的で平成2年7月当社設立。「UniLife」の名称で全国展開。また、マンション・建物ビル管理会社、学生生活支援会社、設計・施工管理会社を子会社にて展開。来るべき超高齢化社会に向けて高齢者住宅事業を開始、平成23年11月1日に高齢者向け住宅の紹介所『高齢者住宅情報プラザ Grand UniLife(グラン・ユニライフ)』

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2012年10月	26,756	24,973	695	783	438	334	1,300	975	20,261	19,208	16,106	15,348	4,155	3,860

※連結決算

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口当たり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

投資先企業に関する情報

【 投資事業有限責任組合経由投資企業 】

会社名：株式会社リボミック

<http://www.ribomic.com>

概要

業種	設立	3	決算期	代表者	所在地	事業の内容
医薬品	2003年8月	1,422	3月	中村 義一	東京都	RNAアプタマーを用いた分離剤、試薬、診断薬、医薬の開発

事業の詳細

細胞表面の各種の受容体等を主要な創薬標的とし、これらに対して抗体よりも優れた結合力と特異性をもつRNA(アプタマーと呼ぶ)を作り出して、分離剤、試薬、診断薬、創薬に関する事業を展開。

会社沿革

平成15年8月 医薬品の開発研究ならびにコンサルティング等を目的として板橋区に設立
 平成17年2月 RNAアプタマーに関する東京大学医科学研究所中村義一教授らの研究成果を利用した新規医薬品の開発に特化した大学発ベンチャーとして研究開発を推進することを決定
 平成17年3月 東京大学医科学研究所に近い港区白金台に本社を移転
 平成17年4月 独立行政法人医薬品医療機器総合機構基礎研究推進事業の研究契約を締結

平成17年6月 東京大学との共同研究契約を締結
 平成17年10月 独立行政法人科学技術振興機構(JST)戦略的創造研究推進事業(CREST)の研究契約を締結
 平成17年11月 研究体制強化のため、独自の研究ラボを本社近くに開設
 これに伴い、事務所もラボ内に移転

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2013年3月	169	229	-275	-312	-276	-313	-	-	602	891	38	51	564	841

会社名：株式会社リプロセル

<http://www.reprocell.com>

概要

業種	設立	資本金(百万円)	決算期	代表者	所在地	事業の内容
医薬品	2003年2月	125	3月	横山 周史	神奈川県	幹細胞の基礎研究に立脚した研究開発型ベンチャー企業

事業の詳細 ES細胞および造血幹細胞に代表される幹細胞の培養・加工技術をコアテクノロジーとした「臨床応用」「創薬支援」「基礎研究」分野での事業開発・展開

会社沿革 平成15年2月 京都大学再生医科学研究所の中辻憲夫教授と東京大学医科学研究所の中内啓光教授の研究成果を社会還元し、広く人々の健康福祉に貢献することを目的に設立
 平成25年6月26日 大阪証券取引所JASDAQ市場グロースに上場(証券コード番号:4978)

直近決算の概要

直近決算	売上高(百万円)		経常利益(百万円)		当期利益(百万円)		1株当たり配当金(円)		総資産(百万円)		総負債(百万円)		自己資本(百万円)	
	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期	直近期	前期
2013年3月	420	317	7	-21	6	-22	-	-	406	315	154	69	252	246

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口当たり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。